

JPA事務局ニュース <No.221> 2017年7月11日

<発行> 一般社団法人 日本難病・疾病団体協議会(JPA)事務局
発行責任者/斉藤幸枝
〒170-0002 東京都豊島区巣鴨1-11-2 巣鴨陽光ハイツ604号
TEL03-6902-2083 FAX03-6902-2084 jpa@ia2.itkeeper.ne.jp
JPAホームページ <http://www.nanbyo.jp/>

【水谷事務局長の訃報にあたり】



さる6月16日、17日、JPA事務局長、水谷幸司さんの通夜並びに告別式が、ご自宅近くの新板橋駅前ホールでしめやかに執り行われました。生前の水谷さんの人柄を慕って、二日間の参列者は230人を超えました。厚生労働副大臣をはじめ、国会議員や秘書の方々、JPA加盟団体や障害者団体等、参列者の層は幅広く、故人の活動範囲の広さを改めて知ることになりました。

通夜、葬儀は自由葬と言う形式で行われました。通夜は全国心臓病の子どもを守る会に30年事務局職員、事務局次長として勤務した関係で、勤務していた当時の役員から、故人の紹介、送る言葉をいただいた後、一人ひとり菊の花の献花が行われました。最後に喪主の奥様から、「この様に多くの方に参列いただき、活動の様子をお話いただき、夫が皆さまと一緒に頑張っていたことを改めて知りました。そのような夫を誇りに思います。」とのご挨拶がありました。

葬儀は翌日の午前、10時45分から。故人の紹介後、全国心臓病の子どもを守る会元会長からは守る会に就職した頃の話、JPAの森代表理事からはその人柄と会をまとめてくれた存在感を、日本障害者協議会副代表からは仲間として一緒に頑張ってきたことをお話いただきました。どなたも早すぎる死を悼み、故人への惜別の念を抑えておりました。その後、弔電紹介と献花へと式は進み、最後に奥様より「意識朦朧とする中でも、JPAの仕事のことを気遣い、語っていた。最後まで、職場があったことが、どれだけ夫の病に立ち向かう心を支えていたか、みなさまに、感謝申し上げます」とのご挨拶があり、式は終了となりました。合掌。

後日奥様とお嬢様が見え、参列者からの香典の一部をと、ご寄付いただきました。改めて、故人の業績とJPAへの思いの強さに感銘させられました。